

災害への備えは 万全ですか？

これから梅雨、台風等による本格的な出水期を迎え、浸水被害や土砂災害が懸念されます。国・県・市では、災害の未然防止を図るため、ハローの整備等を進めています。が、自然の脅威に対して万全な対策を講じるのは極めて困難です。

二本松市防災マップ

市では昨年、区・町内会長さんを通じて被災の可能性のある地域のご家庭へ「防災マップ」を配布したところですが、それに併せて市のホームページでも公表しましたのでぜひご活用ください。

防災マップの構成

防災マップは、災害時の避難場所や防災関係施設の位置、



注意すべき災害危険箇所などを取りまとめたものです。皆さんが災害について関心を持ち、いざというときに落ち着いて行動できるよう、日ごろから正しい防災知識を身につけておくことが大切です。

①洪水等による浸水想定区域 概ね150年に1回程度起こる大雨が降ったことにより阿武隈川がはんらんした場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

②土石流危険渓流 土石流の発生の危険性があり、1戸以上の人家や公共施設に被害が及ぶ恐れのある渓流。また、地形条件等によって、土石流の堆積やはんらんが予想される渓流です。

③指定避難場所・施設

・急傾斜地崩壊危険箇所
がけ崩れの危険性がある急傾斜地（傾斜度30度以上、高さ5m以上のがけ）です。
・安達太良山火山防災マップ
安達太良山が明治33年に噴火した時と同程度の噴火を想定して作成したものです。

万一の災害に備え、日ごろからお住まいの地域の避難所および避難場所、問い合わせ先や避難経路を確認しておきましょう。

防災マップの配布

防災マップ（A1判をA4判サイズに折りたたんだもの）を入手したい場合は、生活環境課または各支所市民福祉課で配布していますので、お問い合わせください。
※数に限りがありますので、ご了承ください。

問い合わせ先

生活環境課市民生活係
☎(55)5102

大丈夫ですか？ 地震への備え

岩手・宮城県地震から1年が経過しました。地震への備えを万全にしておきましょう。

非常持ち出し品の準備

- ・応急医薬品、懐中電灯、携帯電話、ラジオ、非常食、飲料水、軍手、ロープ、ライター、ビニール袋等を準備しましょう。
- ・家族構成を考慮して、必要なものを用意しましょう。
- ・自分の持てるくらいの重さ



家の中は安全点検

- ・定期的な点検しましょう。
- ・家具は固定しましょう。
- ・ガラス戸が飛び散らないよう飛散防止フィルムなどで覆いましょう。
- ・ひもなどで棚を固定し、物が落ちてこないような工夫をしましょう。

家族で対応を話し合う

- ・災害の時の連絡方法を確認しましょう。
- ・最寄りの避難場所を確認しておきましょう。
- ・消火器の使用方法を確認しておきましょう。

問い合わせ先

安達地方広域行政組合消防本部 ☎(22)1211